

ワールドヴィジョンコミュニティー

## 福音 8 章

ヴィジョン教会

氏名 \_\_\_\_\_



# 1.絶望から希望への招待

(1)ようこそ！歓迎します！（Welcome）

◎もし、一人で無人島に漂流してしまったらあなたに一番必要なことは何ですか？理由は？

(2)羅針盤

今日は、私たちはキリストが嬉しいニュース(福音:ゴスペル)である理由と、その方をお迎えしたらどうなるのか、一緒に学びます。

(3)今日の恵み

人はみな生まれた時から絶望的な存在です。人生には、心配、苦痛、不安、病気、貧困などがあり、生きて行くとどうする事もできない問題にぶつかってばかりです。たとえ現在の生活がいくらかの幸せを味わっているといっても、人間は最後には死ぬことが決まっているのは事実であり、私たちは絶望的な存在です。

◎伝える人の話。

キリストを知る前の私(証)

なぜ、人間はこのように絶望するしかない存在になったのでしょうか？聖書を読むと、私たちの人生にあるこのすべての絶望はエデンの園から始まったことが分かります。

私たちの人生にあるすべての絶望に対して聖書は4つの霊的な原理について語っています。

1. 創造：神様は世の中を創造して人のためにエデンの園を作りました。そして人に造られたすべての万物を征服して治める権威をくださいました。ただ、園の中央にある善し悪しを分かるようにする木の実だけは食べないようにと禁じました。この木は創造主である神様の絶対的な主権を意味するものです。

**神である主は人に命じられた。「あなたは園のどの木からでも思いのまま食べてよい。しかし、善悪の知識の木からは、食べてはならない。その木から食べる時、あなたは必ず死ぬ。（創世記2章16～17節）**

2. 犯罪：しかし人間はサタンにだまされて善し悪しが分かるようにする木の実を食べ、神様に従わず反逆する罪を犯しました。その結果、生命の根源である神様と分離し、墮落した罪人になりました。これが全人類に永遠な死という絶望を与えるようになった原因となり、人生の悪構造を作りました。（参照：創世記3章1節～7節）

◎話し合ひましょう。

EX)今まで生きてきた間に心配、苦痛、不安、貧困、病気、戦争などで困難な時がありましたか？



3. ジーザスクライスト：ここに絶望の生を希望に変えることができる嬉しい知らせがあります。これは私たちの人生の悪構造を善い構造に変えることができる知らせです。神様は罪によって永遠の絶望の中にある人間を愛しました。しかし神様の正義は人間の罪を審判しなければならなかったです。

**罪の報酬は死です。しかし神の賜物は、私たちの主キリスト・イエスにある永遠のいのちです。(ローマ人への手紙 6 章 23 節)**

神様は愛する人間がまた神様の元に帰って来ることができる道を作りました。それで人間の罪を解決するために神様の息子であるイエス様がこの地へいらっしゃり、人間の姿で生きてから正義の者として罪人の象徴である十字架の上で死にました。何の罪もないイエス様が私たちのすべての罪悪を十字架の上の死によって背負ってくださったのです。これは旧約にすでに予言者イザヤの預言によって神様が計画したことでした。

**私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。しかし、主は私たちすべての者の咎を彼に負わせた。(イザヤ書 53 章 6 節)**

しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとなる特権をお与えになった。

この人々は、血によってではなく、肉の望むところでも人の意志によってでもなく、ただ、神によって生まれたのである。(ヨハネの福音書 1 章 12~13 節)

すべて疲れた人、重荷を負っている人はわたしのもとに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。(マタイの福音書 11 章 28 節)

4. 迎える(信じる)：この事実を信じてイエス様を自分を救ってくださる方としてお迎えする人に神様は暖かくて愛情豊かなお父さんになります。また苦勞して運ぶ重いすべての絶望の荷物を下ろすようになさいます。

**愛する者よ。あなたのたましいが幸いを得ているように、あなたがすべての点で幸いを得、また健康であるように祈ります。(ヨハネの手紙 第三 1 章 2 節)**

結論：イエス様の福音は他のどんなこととも比べることができないとんでもない事件であり、素晴らしい知らせです。この福音を受け入れれば私たちは永遠の天国を自分のものとするようになってこの地でも真の天国を経験しながら生きることができるようになります。イエス様は私たちの絶望を完全な希望に変えてくださることができる唯一の方です。イエスキリストだけが真実の完全な福音なのです。

(4)より深い恵みへ

あなたの周りに励ましと希望を必要とする人がいますか？おられたら名前を書いて、一緒に学んだ人たちにもお祈りをお願いしましょう。

名前

祈祷題目: \_\_\_\_\_

## 2. 完全な連合

### (1) 歓迎いたします。(Welcome)

◎最近感謝の表現する言葉を誰かに直接言った経験がありますか？あるいは以前に本当にありがたかったと考えさせる人や状況がありましたか？話してみましょう。

### (2) 羅針盤

今日私たちは十字架の上で神様の死と復活と一緒にいるという意味が何なのか考えて信じて救いを受け入れる時間を持ちます。もう信じている方々はまた確認する時間を持ってください。

### (3) 今日の恵み

最近キリストを信じない人だけではなく教会に通って長年の信仰生活をする方々の中にも神様の愛と能力を経験することができない場合がますます多くなっています。なぜでしょうか？その理由は私の罪のために死んだキリストは認めるが、その死とともに私も一緒に死に、私の中にキリストが生きているということが信じられないからです。このような人々の特徴は救いを受けることができなかった人々のように自らの情熱と努力で生きています。

私はキリストとともに十字架につけられました。

もはや私が生きているのではなく、キリストが私のうちに生きておられるのです。今私が肉において生きているいのちは、私を愛し、私のためにご自分を与えてくださった、神の御子に対する信仰によるのです。(ガラテヤ人への手紙 2章 19～20 節)



神様は人間が自らの努力と情熱では、罪と絶望の問題を解決することができないということをよくご存じです。それでキリストを信じる者を十字架の事件を通して、イエスキリストと結合したものとしてみなしてくださるのです(ローマ書 6章 11 節)。その結合はイエスキリストの十字架の死との結合です。だから十字架の上でキリストだけ死んだのではなく私も一緒に死んだのです。またキリストだけ復活したのではなく私も一緒に復

活したのです。その方との結合を信じる者たちはその方の死ぬことと復活を生の中で経験するようになります。私たちの信仰は神様が十字架を通じてそう思ってくださいという御言葉を信じる事です。神様から見て私は十字架にかかって死んだ者です。そして、復活の命でキリストとして生きる者だと思ってください。そのように、神様が見てくださいるように、自分の事を思うのが信仰です。この信仰の大きさによって、実際に罪と絶望を解決して真理と平和の神様の国を楽しめるかが決まるのです。そうみなす事が信仰なので、みなす具合の大きさによってどれだけ楽しめるかも決まります。

**私たちがキリストの死と同じようになり、キリストと一つになっているなら、キリストの復活とも同じようになるからです。(ローマ人への手紙 6章5節)**

**同じように、あなたがたもキリスト・イエスにあって、自分は罪に対して死んだ者であり、神に対して生きています者だと、認めなさい。(ローマ人への手紙 6章11節)**

こういうわけで私たちの人生の中に神様の愛と力を毎日体験するには、一番初めに私たちの唇でキリストの死と復活に私も一緒に結合されたと理解して告白する事が必要です。そして私たちの生の中にこの原理がずっと適用され続けなければなりません。すなわち、私のすべての絶望は神様がはりつけになった十字架と一緒にかかって死んだと信仰で受け入れ、これからは神様の復活にも一緒になったということを生活の中に信仰で適用しながら生きるようになれば、その時、すぐ神様の愛と能力を経験する時になります。だからあなたの人生が苦痛と絶望でいっぱいであったら、もうこれ以上ためらう必要がないのです。今この時間、私のすべての絶望がキリストの十字架と一緒に死んだと信仰で告白して適用すれば、直ちにキリストの復活とも一緒になることで、以前とは全然違った「絶対希望の生」を経験することができます。

**ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。**

**(コリント人への手紙 第二 5章17節)**

◎告白、人生への適用、経験に対する伝道者の考え(聞いてみましょう)

私もキリストの死と復活を生活に適用することで神様の愛と能力を経験した事があります。

◎話し合しましょう(考えてみましょう)

あなたの人生にも絶望的な環境と状況があるのでしたら、この福音をどう適用することができますか?

**あなたを絶対絶望から絶対希望へと招待します！**

人は心に信じて義と認められ、口で告白して救われるのです。

(ローマ人への手紙 10章10節)

あなたは以下の祈りを信仰で告白することで絶望の生を希望へと移すことができます。それでは、心で信じて義に至るように私の祈りに続いて声を出して祈ってください。

生きていらっしゃる神様、私は罪の中絶望の人生を生きて来ました。どこから来てどうやって生きてどこに行くか分からなくて迷いながら生きて来ました。イエス様の十字架の血で私を洗ってください。私のために死なれ私のために復活されたイエス様を私の救い主としてお迎えいたします。私のすべての罪と絶望がイエス様と一緒に十字架にかかってなくなったことを信じて告白します。今、神様は私のお父さんになって私は神様の子供になりました。聖霊様、今から永遠にイエス様と一緒にあったことを毎日毎瞬間経験しながら生きるようにしてください。イエス様のお名前でお祈りします。アーメン

おめでとうございます！今日があなたの霊的に新しく生まれた誕生日になりました。絶対絶望の生から絶対希望の生の主人公になりました。ハレルヤ！

◎一緒に読んでみましょう。

しかし、この方を受け入れた人々、すなわち、その名を信じた人々には、神の子どもとなる特権をお与えになった。(ヨハネの福音書 1章12節)

わたしのことばを聞いて、わたしを遣わされた方を信じる者は、永遠のいのちを持ち、さばきにあうことがなく、死からいのちに移っています。(ヨハネの福音書 5章24節)

(4)より深い恵みへ

この前一緒に祈った人と会いましたか？その方のためにお仕えするイベントを作ってみましょう。(カードを書いて送る、メールを送る、言葉を贈る、食事をごちそうする、車で送ってあげる、いつも大事な心の贈り物を伝えること、お話を紙に書いて伝える、その他に...)どんな方法を思いつきますか？もっと良い考えを話し合っ祈りましょう。

### 3. クリスチャンのアイデンティティ

(1) 歓迎します。(Welcome)

◎最近心がつらくなったり悪い事が起こった経験がありますか?それをどうやって解決しましたか?

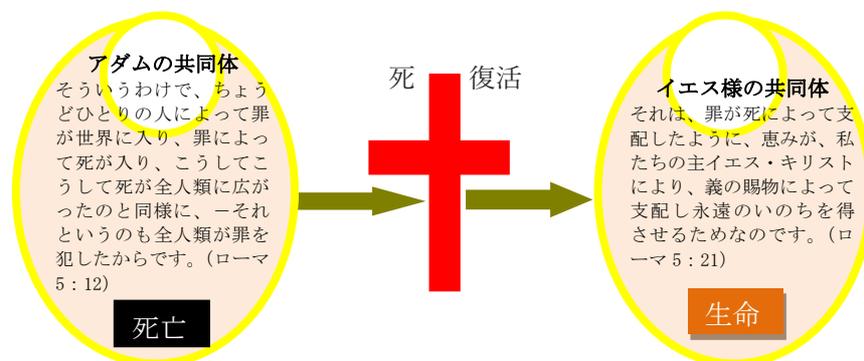
(2) 羅針盤

私たちはこの前の時間にイエス様と一緒にいる事で受けた救いに対して話し合いお互いに喜び合いましたね。今日はその一緒となったことが私たちの人生に及ぼす影響に対してもっと深く知る時間を持ちます。

(3) 今日の恵み

ひとつになる事、その深い恵み

イエス様とひとつになる事が私たちに与えた最大の影響は、所属と身分への変化です。これは私たちがまた新しく生まれた(Born Again)という意味で存在自体の変化をいうのです。



(絵の説明)

イエス様はアダムの組織の中に生まれて十字架の死を通じてアダムの組織の外に出ました。そして神様に順従することで新しい組織の頭になりました。そして、私たちがイエスキリストを信仰でその方の死にひとつになってアダムの組織から出ることが出来るようになりました。そしてその方の復活した生命とひとつとなり、新しい組織に属するようになります。このように組織の移転によって私たちには所属と身分の変化が起きるようになりました。

\*所属の変化・・・アダム(肉)の組織からキリスト(霊)の組織に移された変化です。アダムの組織で私たちは罪とサタンの奴隷でした。アダムの組織は結局死の支配を受けて滅亡する組織です。しかし、イエスの組織は環境に影響を受けないで世の中に勝つ復活と勝利の組織です。イエスの組織の中で私たちは毎日イエス様の勝利を経験しながら生きるようになります。

\*身分の変化とは・・・サタンの奴隷から神様の子供にされた変化をいいます。以前には世の中の基準と価値で私を他人と比べて劣等感と傷を持って苦しい人生を生きるサタンのしもべでした。しかし、イエス様とひとつになった事を信じてからは、尊くて聖なる神様の子息になりました。ですから、あなたは愛されるために生まれた神様のご子息で神の最高傑作です。

ですから、だれでもキリストのうちにあるなら、その人は新しく造られた者です。古いものは過ぎ去って、見よ、すべてが新しくなりました。

(コリント人への手紙 第二 5章 17節)

(組織の移転によるアイデンティティーの変化)

戸籍	悪魔の子(ヨハネ福音 8:44)	>>>	神の子(ヨハネ福音 1:12)
身分	罪の奴隷(ローマ 6:17)	>>>	神様の僕(ローマ 6:22)
導き	空中の権威を持つ支配者(エペソ 2:2)	>>>	聖霊(ガラ 5:18)
状態	死(エペソ 2:1)	>>>	生かされる(エペソ 2:5)

◎変えられた身分の聖書の箇所を一緒に読んでみましょう。

- 1 コリント 2 5:17 私( )は新しい被造物だ。
- 2 テモテ 2 1:9、テトス 3:5 私( )は救いを受け、恵みによって召されました。
- 3 コリント 1 6:19、20 私( )は買い取られた者だ。もはや、自分自身のものではなく、神様のものだ。
- 4 エペソ 1:4 神は私( )を、世界の基が置かれる前からキリストにあって選び、御前で聖く、傷のない者にされようとしてしました。
- 5 エペソ 1:5 私( )は神様の恵で神の子とされました。
- 6 エペソ 4:24 私( )は正しく、聖なる者となった。
- 7 コリント 1 6:17 私( )はキリストとひとつとなった。

◎一緒に読み上げた後、お互いの考えと感じについて話し合みましょう。

#### •観点の変化

イエス様と一緒にあった事で、所属と身分の変化することで、クリスチャンの価値観と目的意識、世界観が変わる、観点の変化を経験するようになります。好きだったものなどが変わって、世の中を見る目が変わります。このすべての変化は無理やりになるのではなく福音を本当に経験するようになる時、自然に起こるようになります。そして、神様の栄光のために生きる人生に変わり始めます。

(4)より深い恵みへ

自分の人生で変わった価値感があるのか、次のものを、一週間、適用してみましょう。

- ①自分を見る観点の変化
- ②他人(家族あるいは未信者の友達)を見る観点の変化
- ③実践してみてください

自分を見る観点や他人を見る観点がどんなに変わったのか周りの人々(夫婦,お子さん,友達,お隣り近所)に話してみましょう。

## 4.身分と状態

(1)歓迎します。(Welcome)

◎最近になって一番したい事やほしいものがあつたら何ですか？その理由は？

(2)羅針盤

今日、私たちはイエス様を信じて教会に通いながらも人生の中で相変らず変化させられなくて挫折と絶望の中にいるクリスチャンたちにたくさん出会います。その理由は何でしょうか？一緒に解決策を捜して、自由を経験する時間を持つようになることを願います。

(3)今日の恵み

なぜ？何が問題か？

私たちの人生は私たちの身分によって作られるという事実を理解する事が重要です。神様は私たちに自分の身分に対する固い信仰によって生きる事を願われています。私たちの身分はイエスキリストの中で完全に正義であって聖いのです。それはキリストの中で確かなものであり、不変です。しかし、時々、自分の変化していない人生の姿を見つける時、私たちは身分が変化したのかを疑ったりします。

何が問題でしょうか？

解答の鍵：それは身分と状態を混同するからです。

<身分とは、神様が決めておいた私たちの姿です。(神様が私たちを見る方法)>

神様は私たちをいつもイエスキリストの中で正しく聖く変えられた神様の尊い子息であると見ておられます。この身分は私たちに権力を持つようにします。だから信仰によって子供とされた権勢を使いながら生きなければなりません。勿論、この身分は私たちの努力や情熱で得られたのではなくて、ただ、十字架の恵で得られたのです。

<状態とは、状況によって変わる私たちの姿といえます。>

肉体を着てこの地に生きて行く間、私たちは決して完全にはなれません。状態は、時には、昔の罪の習慣の中で、台無しになることがあります。また罪と世の中とサタンの誘惑でだまされることもあります。しかし、その状態が私自身ではないし、また、状態を通じて私たちが神様の救いを得ているのでもないのです。そのような状態が私たちの身分を決して変えてしまう事はできません。ただ間違った状態を認めて悔い改めて、本来の身分にふさわしく生きて行くことが必要なだけです。

<感情や感覚ではなく、身分によって、権力が行使できます。>

例えば、道路に交通警察官がいます。手信号によってとても大きいトラックを止めたり、走らせたりできます。もし、その警察官が風邪をひいたり、気分が良くないとしても、自動車は彼の手信号によって、進んだり、止まったりを繰り返すでしょう。これは彼の感じ方や体のコンディション(状態)によって自動車が命令に従っているのではなく、彼の身分に与えられる権威と権力が、大きくて重いダンプトラックであっても、進ませたり、止まらせたりできるのです。すなわち、感情や感じ方によって権力が出るのではなく、私に与えられた身分によって権力が生じているのです。

<身分にふさわしく行動するように訓練と教育が必要なだけです>

訓練所に只今入所した軍人を考えて見ましょう。彼の身分は確かに軍人として一国の軍隊に属しています。しかしまだ外形的に軍人の服を着ているというだけで、軍人として取り揃えなければならないすべてのものを取り揃えているわけではないです。彼は軍人でしょうか?そうでないでしょうか?彼には訓練と演習が必要です。毎日のように自分が神様の尊い子息であると考え宣言して、御言葉と祈りを通じて敬虔になるのを訓練し、キリストの中で成長してください。ならば、以前の状態から脱して身分にふさわしく行動している自分を見いだすようになるでしょう。時には身分に適当な行動が伴っていないかもしれません。しかし、彼は軍人である事にかわりありません。ただ力のある軍人ではないだけです。祈りと御言葉を通して訓練せず、小グループ中での勉強はしないで「私は変えられなかった」と言ったりするような、状態だけ見て、自分の身分を疑ってアイデンティティのぐらぐらしている人にならないでください。

その教えとは、あなたがたの以前の生活について言えば、人を欺く情欲によって腐敗していく古い人を、あなたがたが脱ぎ捨てること、また、あなたがたが霊と心において新しくされ続け、真理に基づく義と聖をもって、神にかたどり造られた新しい人を着ることでした。(エペソ人への手紙 4章 22~24節)

((おきあがりこぼし信仰))

聖書は“新しい人を着なさい”と言います。これは毎日続いて着るのです。これからは人生に近寄ってくる絶望の瞬間の中で「イエスキリストの中で私がどんな存在なのか」思い出し、自分の身分を信じる信仰で再び立ち上がらなければなりません。福音は毎日朝太陽が浮び上がることにように毎瞬間新しく始めることができるようにする恵と力を与えるものです。おきあがりこぼしのようにむっくり起きてください。そうすれば、新しい被造物になることを日々を経験して真の自由と勝利の人生を生きることができるようになります。

(4)より深い恵みへ..

①これから一週間自分に対して、家族に対して、伝道対象者に対して**補薬 3包**を適用してみましよう。

例) ○○○(自分の名前、家族の名前、伝道対象者の名前)！

お前は神様の目に尊い最高傑作だ！

サタンよ！お前は私が神様の尊い子息なのを知っているだろう！

神様！私を神様の尊い子息にしてくださった事をありがとうございます！

②お祈りしている伝道対象者に、心をこめてカードを送って祈りましよう。

## 5. クリスチャンの勝利する人生

### (福音によってキリストの生を生きる方法)

(1) 歓迎します。(Welcome)

◎補薬 3包服用されましたか？補薬 3包を適用して経験した事や感想は何ですか？

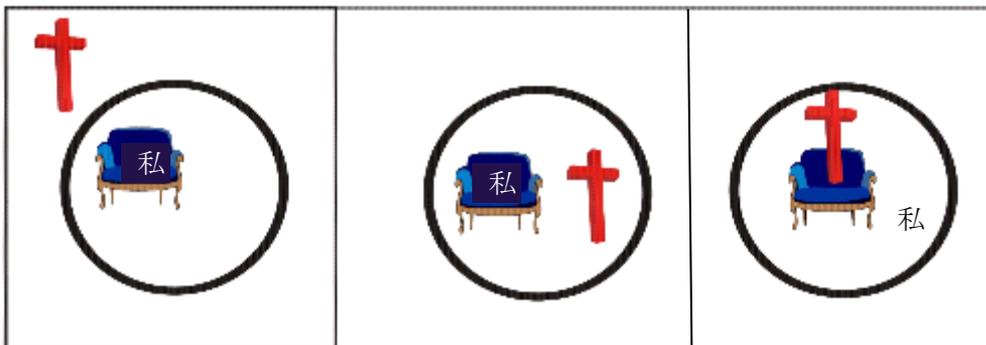
1. 神様！私を神様の尊くて宝物のような子息にしてくださいをありがとうございます。
2. ○○(自分名前)！お前は神様の尊くて宝物のような最高の傑作だ！
3. サタンよ！お前は私が神様の尊い子息である事が、分からないのか。私から去れ！

(2) 羅針盤

前回で、私たちはいつも人生で繰り返される絶望に対して何回も立ち上がる「おきあがりこぼし信仰」の意味を学びました。しかしこれが福音の全てではありません。むしろ福音の真価はこれから発揮されます。今回の講義では絶望に対して防御した私たちの姿勢に対して、反対に、環境を征腹してサタンを制御するクリスチャンの勝利する人生の原理を学びます。

(3) 今日の恵み

クリスチャンの勝利する人生を生きるためには先に私がイエス様に征服されなければなりません。



今まで私たちは信仰を通じて「死と復活とひとつになることで自由と勝利が与えられる」ことが分かるようになりました。ところでこんなに完璧な自由と勝利が私の人生に力強くあふれるためには先にまず私がイエス様に征服されなければなりません。私が先に征服されるということはイエスが私を治める主権(Lordship)を認めて生きることがをいいます。すなわち、主権を自分から降ろし、イエス様に差し上げるのです。

\*私を捨てなければなりません。

一番重要なことは自分の生活の中で死の能力を経験することです。

私の自尊心、劣等感、感情的に生ずる怒り、憎しみ、欲望等、すべての否定的な要素を日々十字架につけて、神様に差し出すのです。このように私を十字架の上で死んだ存在であるとし、私の願い通りにする権利を下ろすことを権利放棄といいます。権利放棄は人生の否定的な要素にだけ適用されることではないです。むしろ勝利する人生は人生の肯定的な要素にまで権利放棄を通じて人生の主体を変えるようになる時、経験する事になります。

私が生きる事が自分自身の力によるものではなく、私の中にいらっしゃるイエスキリストとして生きようとするのです。私たちはこれを「福音を生に適用すること、あるいは福音でキリストの人生を生きること」といいます。すなわち、十字架で死ぬ以前の私を日々に否認して、キリスト様の復活とひとつになった私を信仰で告白し、生活の中に行動で現われるようにするのです。この時に私たちの身体の外に福音の影響力が流れます。これが、自分がキリストに征服されたことであり、すなわち聖霊充滿で生きる人生の姿です。これを通じて征服を拡張していきながら勝利するクリスチャンの人生を生きる事ができます。

それとも、あなたがたは知らないのですか。キリスト・イエスにつくバプテスマを受けた私たちはみな、その死にあずかるバプテスマを受けたのではありませんか。

私たちは、キリストの死にあずかるバプテスマによって、キリストとともに葬られたのです。それは、ちょうどキリストが御父の栄光によって死者の中からよみがえられたように、私たちも、新しいいのちに歩むためです。

私たちがキリストの死と同じようになって、キリストと一つになっているなら、キリストの復活とも同じようになるからです。(ローマ人への手紙 6章3~5節)

\* 敬虔になるのを練習してください

神様はクリスチャンが世の中で勝利する人生を生きるために、「**敬虔のために自分自身を鍛練(exercise)しなさい(テモテ 14:7)**」とおっしゃいます。敬虔とは、英語で godliness です。直訳すれば「神様のような、神様に似ている」の意味があります。一番初めに神様が神様の姿と形に似せて人を作ったと言われる時の姿です。罪によって破壊されてからイエスキリストによって回復したのです。だから私たちは私の中にイエス様が主体になって暮すことが練習され訓練されなければなりません。イエス様の復活とひとつになることを信じる信仰の人生が生活の中に具体的に現われます。

たとえば、水を一杯飲もうと思う時も私が私の手を使って飲むこともできるし、私の中にいらっしゃるイエス様を信仰で認めてその方の手ですくって水を飲むようにすることもできます。これはイエス様の命とひとつになったことを知識的な同意にだけとどまるようにするのではなく、生活の中で告白して適用するのです。

<<敬虔になる訓練に必ず必要なことは祈りと御言葉を通しての黙想の生活です>>

これは十分に祈って御言葉を読まなければならないという量的な意味ではないです。祈りと御言葉を通じて生きている神様との親密な付き合いがいなければならないという質的な意味です。黙想を形式的に行うのではなく生きていらっしゃる神様の声を聞いて順従することを通じ私の中にキリストがいらっしゃる福音の人生を生きることが目的です。

<<敬虔に至る訓練に必要な場所は私たちの人生のすべての領域です>>

教会での生活だけでなく、夫婦関係、お子さんの教育、職場、台所、運転に至るまですべての場所でイエス様が主であることと私の生の主体になられたことを告白することを演習(exercise)しなければなりません。このようになる時私たちは私たちの人生のすべての領域でイエス様を復活した神様として経験するようになります。その方が私たちの知恵と聖さと正義のあることや空の神霊のすべてのものを経験させてくださり、勝利の人生を生きるようになります。

(4)より深い恵みへ

一週間私の手と足をキリスト様の手と足として差し上げて仕えなければならない魂たちがあります。あなたに仕えるように神様がお許しくださった魂たちのために祈って神様の声を聞いて順従する黙想の時間を持ってください。そしてイエス様が願われる通りに自分を器として神様に差し上げてください。次の時間にこれを適用することで受ける事になった勝利の経験を分かちあいましょう。

## 6. クリスチャンの征服する人生

(1) 歓迎します。(Welcome)

◎私に十分な能力と資源が与えられたら必ずしたい事がありますか？

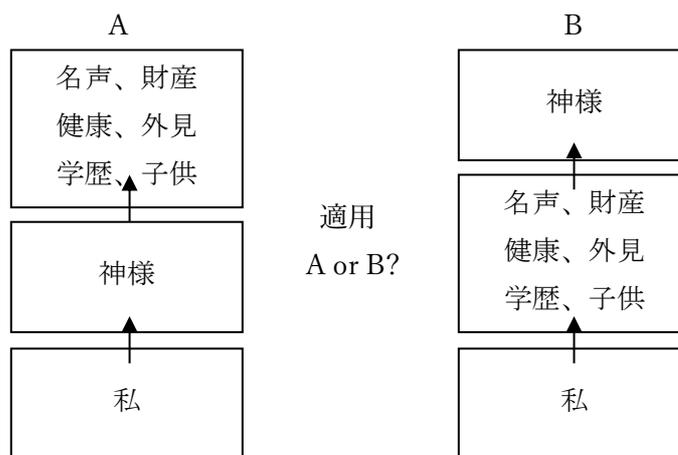
(2) 羅針盤

この前の時間には私のすべての生活の中に福音を適用するようになる時、勝利の人生を経験するようになるということに対して一緒に分かちあいました。今日はクリスチャンの人生の真の目的と価値が何なのかを考えて、世の中を征服する人生に必要なものは何なのか考えましょう。

(3) 今日の恵み

\* 価値の変化

十字架の死の力を体験した人は復活の力ともひとつになった人になります。この時人には人生で何が本当に重要なことなのかに対する価値観の変化が起こります。すなわち、好きなものが変わって人生の目的が変わるようになります。あなたの場合はどうですか？



上の絵で A と B の「私」は表面ではその違いがわかりませんが、よく見れば人生で重要に思う価値(人生の目的、目標)が違うことがわかります。A の矢印方向は神様を通じて人生の成功を成そうとしています。B は人生が変えられていて、すべての重要な事は神様の栄光のために生きようとする人になっています。名誉、権力、物質、職業、子供、進学、健康、才能等、その他すべて生きるために必要なことが神様の栄光のために存在し始めるのです。すなわち、有意義な観点が「神の国の義」となり、神様の栄光のために新しくされたことにより、新しい目的と価値が生まれるのです。

ですから、何を食べようか、何を飲もうか、何を着ようかと言って、心配しなくてよいのです。これらのものはすべて、異邦人が切に求めているものです。あなたがたにこれらのものすべてが必要であることは、あなたがたの天の父が知っておられます。

まず神の国と神の義を求めなさい。そうすれば、これらのものはすべて、それに加えて与えられます。（マタイの福音書 6章 31～33 節）

\* さあ、外を征服しましょう。

人生において本当に大事に思えたことが変わりましたか？神様よりもっと高く積み上げた偶像たちを崩さない限り、神様を喜ばせる人生を生きることはできません。神様より大切なものが自分がない事を認めて告白する人に、「このすべてにまし加える祝福」もあるようになります。

それだけでなく、これからは人生の真の目的が何なのか考えてそれを成就することができる方法に対して話すことができます。神様はあなたを愛してあなたの人生に向けた特別な計画を持っていらっしゃいます。これを使命といいます。

\* 神様の目的は私たちの征服地です。

イエスは近づいて来て、彼らにこう言われた。「わたしには天においても地においても、すべての権威が与えられています。ですから、あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。父、子、聖霊の名において彼らにバプテスマを授け、わたしがあなたがたに命じておいた、すべてのことを守るように教えなさい。見よ。わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」（マタイの福音書 28章 18～20 節）

神様の目的は、北朝鮮を含む福音を聞く事のできない魂たちが救いを受ける事にあります。今も全世界には約 3,000 余種族が福音を聞くことができなくて、この地は私たちが愛と献身で征服して仕えなければならないカナンのような征服地です。この征服地に向けて神様は私一人を個人的に呼ばれ、同時に教会組織を呼ばれました。

私は福音を恥としません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシア人にも、信じるすべての人に救いをもたらす神の力です。（ローマ人への手紙 1章 16 節）

\* 私たちがこの地に住まなければならない理由はただ一つです。

神様国の栄光を福音で経験した人は当然天国に対する希望を持って生きて行くようになります。私たちの希望は天国で神様とともに永遠に在ることです。それでも私たちが肉体を着てこの地に住まなければならない理由が何でしょうか？それは私たちに頼まれた神様の命令のためです。人生の価値と目的が変わることで福音の真の意味を見つけた人は自分の人生を通じて失われた神の子供たちに福音を伝えなければなりません。

世の中の多くの人々が誤った目的地に向けて人生の競走をして、最後には空虚さと無意味さを悟って死んで行きます。すべての競走に明らかな決勝点が存在することのように人生にも明らかな目的地があります。蜃気楼のように虚しいものに向けて駆け付け、結局何もないことのために生を消費してしまうクリスチャンたちもいます。イエス様は全人類を救うために命をかけました。イエス様についていくクリスチャンたちは、イエス様の復活の生命とひとつになったことを信じて、地の果てまで福音が証言されなければならないというイエス様の至上命令に人生をかけなければなりません。自分がこの地で息をして生きて行く目的を決めてください。これは選択事項ではありません。イエス様の心からの頼みであり峻厳な王の命令です。

#### (4)より深い恵みへ

イエス様の救いを得るために心におぼえて祈らなければならない人がいますか？私のために命を投げ出してくださったイエス様が私を通してその人にも福音が伝わるように恵みと力になってくださいます。イエス様により頼んでその方に福音を伝えてください。

## 7.神様の夢、教会

(1)嬉しいです(Welcome)

◎もし、人生が残り6ヶ月なら、どう過ごしますか？

①今の仕事をそのまま続ける。②旅行をする。③友達を訪ね歩く。

④その他\_\_\_\_\_する。

(2)羅針盤

これまでに私たちはイエス様を信じて新しく与えられる身分と権威の力のある人生を学びました。またイエスキリストとひとつになる事を通じて勝利する人生、征服する人生に対しても学びました。

今回の学びでは、神様の夢を実現させるための神様の計画された教会に対して学びます。私たちはどのように私たちの人生を神様に差し上げることができますか？それは神様の夢の共同体である教会を通じて可能です。では教会とは何でしょうか？

(3)今日の恵み

**教会とは何ですか？**

①宇宙的教会と地域教会

宇宙的教会は地域教会と対照される概念として地域、国と民族、時代と歴史をひっくるめてイエスキリストを主として仕えるすべての聖徒たちの教会を意味します。初代教会の聖徒たちや今現代教会の聖徒たちが宇宙的教会の頭になるイエスキリストによって家族になって、一つの教会として仕えるのです。

地域教会は、今この時間私たちが携わっている種類の教会です。一地域を中心にイエスキリストの福音を証しして神様の国を建てて行く教会です。宇宙的教会はこの地域教会たちの連合体という事もできます。私たちは宇宙的教会の中で他の地域教会たちと信頼と愛の連合を通じて一緒に神様の国を完成して行かなければなりません。

②大グループ教会と小グループ教会

地域教会は大グループで集まる教会と小グループで集まる教会(区域)で区分できます。普通地域教会という時、大グループで集まる教会のみを話すことのように見えますが、教会は大グループと小グループ教会がまるで鷺の二つの羽のように一緒に羽たく時元気に飛びあがるようになります。

大グループ教会で礼拝、交わり、教育、奉仕、伝道、救済事業、宣教のような教会の柱が存在するように、小グループ教会(区域)でも等しく教会の7種の柱が存在して動かなければなりません。大グループ教会が元気良く地域社会に影響を及ぼしながら存在するには、

小グループ教会が元気で能動的な活動をしなければなりません。また大グループ教会に受け持ち牧師があるように小グループ教会にもリーダーたちがあって受け持ち牧師先生の分身のような役目をしなければなりません。受け持ち牧師先生の牧会哲学とビジョンと一緒に共有して同じ心を抱いて同じビジョンを向けて動く元気な地域教会として神様の国を完成して行くことができます。

### ③有形教会と無形教会

教会はまた建物として存在する有形の教会があるかと思えば、建物はなくても生きている信仰を持った聖徒たちによる無形の教会があります。北朝鮮や中国のように宗教の自由に深刻な圧迫を受ける地域の教会では無形の教会しか存在できません。しかし宗教の自由が与えられた国でも元気な信仰共同体になるためには無形の教会たちが生きていなければなりません。無形の教会たちの種類は区域、家庭、個人です。区域は小グループ教会として無形の教会であり、家庭も家長をリーダーにする無形の教会です。特に個人が一番一次的な無形の教会です。無形の教会たちが教会としての力を持つことができなければ有形の教会が有名無実になって神様が目的になさった教会としての元気を失うようになります。

特にイエス様は私たちがイエス様の弟子として、行って、あらゆる国の人々を弟子としないさいとおっしゃいました。(マタイ福音 28:18-20)使徒パウロも「多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教える力のある忠実な人たちにゆだねなさい。(テモテ 2:2)」と言ったがこれはイエス様の地上命令を実行可能にするために弟子を作る仕事を言うのです。

無形の教会として個人はイエス様の弟子を作る仕事をしなければならない使命が存在します。これは私の子供の養育を他人に任せることができないように私から福音を聞いて救いを受けた人々を霊的な子供としてイエス様の弟子にしなければならないということです。特に小グループの基本単位として世の中に変化を与えることができる数を聖書は「二、三人」と言っています。

一人なら打ち負かされても、二人なら立ち向かえる。三つ撚りの糸は簡単には切れない。  
(伝道者の書 4章 12節)

二人か三人がわたしの名において集まっているところには、わたしもその中に入ります。  
(マタイの福音書 18章 20節)

ですから、無形の教会としても、世の中を変化させることができる二、三人の心をつなぐれば、区域や家庭や隣近所を変化させて行くことができます。

\*教会を形成する重要な要素は何ですか？

教会を形成する重要な要素は教会を建てたイエス様の御言葉にあります。

聖書は「イエス様は教会の頭で教会はイエス様の身体(エペソ 1:22~23)」と言っています。ですから、教会の存在理由はイエス様の夢と目的にあります。

イエス様はすべての民族を弟子とすること(伝道、宣教)、洗礼を与えること(交わり、共同体所属) 教えを守るようにすること(教育)を私たちに託されました。(マタイ 28:18-20)。また神様を愛すること(礼拝)と隣り人を愛すること(奉仕、救済)が最大の戒めだとおっしゃいました(マタイ 22:37-40)。すなわち、ビジョンと目的を成すために教会は「礼拝、交わり、教育、奉仕、伝道、救済、宣教」を教会の柱にしなければなりません。

\*ワールドビジョンコミュニティ(World Vision Community)は福音と聖霊の力で世界宣教のためのイエス様のビジョンに賛同するすべての聖徒と教会の連合共同体をいいます。

\*ワールドビジョンコミュニティ(World Vision Community)のビジョンは使命宣言文に明示されています。

<使命宣言文>

**私たちは福音によって全世界に健康な生命共同体の聖徒と教会を建て上げ、聖霊によってネットワークし、聖霊によってイエスさまの再臨を準備し、大収穫と聖なるリバイバルを果たします。**

(4)より深い恵みへ

イエス様の身体である教会に仕えるために私や家族や伝道対象者ができる部分はどんなことでしょうか？一緒に話して分かち合いましょう。

## 8.教会の家族になる

(1)歓迎します。(Welcome)

◎今までの私の人生で家族とは \_\_\_\_\_ 所だ。

①楽しさを与える②心配を与える③責任感を与える④勇気を与える ⑤やすらぎを与える

(2)羅針盤

これからは教会の家族となり、ひとつの身体の一部としての役目と機能をよく調べて実践する方法をお互いに話合いましょう。頭だけで理解していた神様の国の価値が、目に見える形で具体的に私の人生にどんな風に現われるようになるのか考えましょう。

(3)今日の恵み

神様のビジョンはイエス様の身体である教会共同体を通じて次のような方法で成り立っていきます。

1. 教会共同体中でイエス様の主権(主宰権)(Lordship)を認める人生を生きなければなりません。

5章で学んだようにイエス様が主人であられることを認める人生はまさに勝利する人生の基本です。多くのクリスチャンたちはイエス様はただ自分たちの救い主(Saviour)だと思っただけです。しかし、その方はまた私たちの神様(Lord)です。「主」という言葉は主人という意味です。イエスキリストは私たちの神様で主人ですから、私たちの人生をイエス様に差し上げて自分に仕えなさいと要求されています。

どうして私たちは私たちを主イエスに差し上げなければなりませんか？それは私たちがイエス様のものだからです。聖書は次のように言っています。

**あなたがたは知らないのですか。あなたがたのからだは、あなたがたのうちにおられる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたはもはや自分自身のものではありません。**

**あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから、自分のからだをもって神の栄光を現しなさい。(コリント人への手紙 第一 6章 19~20節)**

私たちはイエス様の主権を具体的に次のような事を行うことで実践することができます。

- ① 主日遵守: 一週間の一日を神様のものとして、告白して礼拝することで、すべての日々の主人が私たちの主イエス様であることを告白することができます。
- ② 十一献金: 私が得た収入の十分の一を神様に差し上げることで私の人生のすべての主人が神様でその方が私のすべてのものを与えてくださるという事実を告白することができます。

③弟子作り：福音を伝えて他人をイエス様の弟子に教育することを通じて人生の目的が主になられたイエス様にあるということを告白することができます。私たちはイエス様の弟子になってまた他の忠実な人々をその方の弟子とする人生を生きなければなりません。

## 2. 区域とチームに属しなければなりません.

次は私たちのビジョンを区域とチームを通じて実現することができる 7 つの柱の働きです。

- ① 礼拝：礼拝は神様に焦点を合わせるようにしてくれます。神様は私たちが神様を礼拝して賛美するように、お造りになられました。礼拝とは神様にお会いする事です。神様にお会いする事が幸せの始まりです。
- ② 交わり：交わりは他のクリスチャンたちの親切と励ましを通じて人生の問題を解決して行くことができるようにしてくれます。私たちは小グループ(区域とチーム)に参加することを通じて教会の家族で一つになった一体感を経験することができます。
- ③ 教育：教育は神様の真理を学んで聖書の原理を個人の生に適用するようにすることで信仰を強化させてくれます。私たちは教育を受けることでキリストの中で成長して行くようになります。
- ④ 奉仕：奉仕は才能と賜物を見つけて他の人々と教会に仕えることでやりがいと喜びを享受するようにします。
- ⑤ 伝道：伝道は友達と家族をイエスに導かなければならないあなたの使命を果たします。
- ⑥ 救済：福音を享受して経験することでこれからはその影響力を社会に確張していき、疎外されて貧しい隣り人の必要を満たして福音を伝える方式です。
- ⑦ 宣教：この地にはいまだに福音を聞くことができなかつた未伝道種族が 3.000 余種族あります。イエス様の最後の至上命令で、地の果てまで私の証人になりなさいとおっしゃったことを成す事です。

例) スンチョン純福音教会は奉仕委員会を通じて聖徒たちがイエス様の身を立てて教会の家族になるように励まします。

(礼拝奉仕) >>> 情熱と祝祭の礼拝を！

花チーム

放送チーム

献金チーム

賛美チーム

聖餐チーム

(交わり) >>> 愛を分かちあう事で教会を元気にする！

(教育) >>>キリストの軍隊として武装する！

新家族教育チーム  
新家族案内チーム  
教会学校教師チーム  
    幼稚部  
    小学生部  
    中高生部

(奉仕) >>>キリストの身体として教会を建てる！

車案内チーム  
車運行チーム  
聖殿補修チーム  
ブリスギラチーム  
主を見つめるチーム

(伝道) >>>魂を愛して救いに至るように！

とりなりの祈り A チーム  
とりなしの祈り B チーム  
病院伝道チーム

(救済) >>>キリストの愛を隣りに分かち与えることでキリストを伝道

救済チーム  
ソシミチーム

宣教(ネットワーク) >>>教会たちとビジョンを共有して全世界福音化！

インターネットチーム  
新聞、出版チーム  
宣教チーム

「私も奉仕したいです！」>>>「奉仕委員会のチームに所属してください」

<修養会の名称と修養会の内容>

ビジョン修養会	新家族が 8 週にわたる、福音 8 章の養育を受けた後、教会を理 解してビジョンに賛同するように助ける修養会
治癒修養会	成熟のために治癒と回復を助ける修養会
伝道修養会	人生の目的である魂救援の価値に対して紹介し、実際に経験し てみる修養会
リーダー修養会	他人に仕えるリーダーシップの原理に対して経験して学ぶ修養 会

3 養育及び修養会を通じて教会の家族として参加してください。

修養会を経験することで私たちは信仰生活の基礎を確かめて教会家族の一員として成長するようになります。各修養会の過程は別途の時間を出さなければならない手数が要求されますが聖徒として基本的必要要素を養うことができる重要な時間でもありますから、まず、祈って担当リーダーと話し合って参加するようにしなければなりません。

(4)より深い恵みへ

あなたは私たちの教会の家族ですか？教会のお客さんです？教会の家族として元気な教会と一緒に建てるように願います。あなたはどんな教会の家族になること願いますか？